

# 潯標

みおつくし 第一号

## 新入生 希望の第一歩

### 令和二年度 入学式を実施

四月七日、新入生百三十一名(本科生百五名・専攻科生二十六名)を迎え、入学式が挙行されました。今年度は、新入生・保護者・職員のみ参加しての式となりました。式では、立石校長が「諸先輩方が築き上げられた航跡をしつかりと踏まえ、本校で学ぶことの誇りや水産教育の意義を良く理解し、自信と希望を持って知識や技術の習得と個性の啓発に努めてください。」と新入生に式辞を送りました。新入生を代表し、食品工学科の岩下さん(枕崎中出身)が、「学業と修養に努め、生徒としての自分を尽くします。」と宣言しました。新しい風が吹き込む中、全校生徒三百五十八名の新年度がスタートしました。

## 校内放送で全体朝礼



四月十三日、今年度最初の全体朝礼は校内放送で行われました。生徒は各教室で校長先生の講話に耳を傾けました。

立石校長先生は、まず学校の沿革や特色について、その後、今年度の学校目標について説明しました。スローガンは、『夢や希望の実現 無限の可能性に挑戦』です。目指す生徒像として ①高い志 ②礼節 ③感謝 ④思いやり ⑤社会貢献 ⑥清々しさを掲げてお話しされました。先の見通しの立

たない不安定な日々ですが、自分達がやるべき事をしっかりと見据え、さらには知・徳・体のバランスのとれた人間を目指し、高校生活を充実したものにしていきたいでしょう。

## 『若い目』に掲載



一月九日に枕崎を出港していた実習船薩摩青雲丸が三月十八日帰港しました。実習生は全員元気な表情で帰ってきました。船の中でも世界中に感染が広がる情報が届き、学

校や家族のことを心配しながら実習に取り組んだようです。そのような中、実習生(現三年海洋科海洋技術コース)が南日本新聞の『若い目』に投稿し、三月二十四日に小柴くん(武中出身)が、四月十二日に濱見さん(喜人中出身)が掲載されました。小柴くんは「新聞に載り驚いたが、家族も喜んでくれました。」と感想を述べてくれました。この航海実習で漁獲されたマグロは枕崎港で水揚げされ、県内のスーパー等で「水高マグロ」として販売されています。先日、生協コープの担当者より、「お客様から『水産高校の生徒さん達凄いなあと』と嬉しいお便りが届きました。」と連絡をいただきました。生徒達の努力が地域の方々にお届けできる環境に感謝いたします。

## 3密に対処し授業再開



五月十一日から、全校生徒揃って授業が再開されました。しばらくは、国が示した『基本的対処方針』に沿って感染症対策を行いながらの教育活動が行われています。武道館に机を運び授業を受けている情報通信科一年生の学級委員長堂園くん(知覧中出身)は「広すぎて不慣れな面もありますが、入学してからいろいろ雰囲気協力して取り組んでいます。」と答えてくれました。新しい生活様式に対応しながら手探りの日々が続きます。

## 部活動も再開



平日の部活動も再開されました。サッカー部では、部室の環境整備や活動中の水分補給、手洗いや様々な対策が講じられています。主将の三年情報通信科佐藤くん(桜山中出身)は、「久しぶりにチームで活動し楽しかったが、体は少しきつかった。九月の選手権があることを信じて、少しずつ体力を回復していきたい。」と笑顔で答えてくれました。



## ウェブ面接(就職試験)



専攻科二年情報通信科の立石くん(枕崎中出身)は、四月就職試験に臨みました。本来は、東京で実施される予定でしたが、急遽、ウェブ面接で実施。パソコン画面に向かい、緊張したようです。「相手の声が聞きづらい苦勞でしたが、冷静に対応することができた。」とほっとした様子でした。結果は見事内定を頂くことができました。おめでとうございます。

## 行事予定

7				6			
21	20	16	10	2	1	30	29
火	月	木	金	木	水	火	月
地区PTA開始(3日間)	終業式	クラスマッチ(2日間)	夜間説明会(枕崎市)	海洋訓練(4日間)	中高連絡会(鹿兒島市)	夜間説明会(南九州市)	中高連絡会(霧島市)
					求人受理開始	期末考査(4日間)	中高連絡会(本校)
							更衣

保護者の皆様へ

本校は「信頼される学校づくり」を目標に生徒・保護者・職員・同窓会が丸となり地域・学校の活性化に取り組んでいます。御心配・不安なことがありましたら、いつでも御連絡ください。 TEL 0993-76-2111 教頭まで